

平成 24 年産米の放射性物質検査結果について(第1期)

平成 24 年産米の安全性を確認するため、小国町の玄米 4 検体を検査したところ、結果は以下のとおりであり、安全を確認しましたので、お知らせします。
これにより小国町での出荷自粛を、本日解除しました。

【検査結果】

(単位：ベクレル/kg)

No.	市町村	旧市町村	採取日	放射性セシウム	
				セシウム 134	セシウム 137
1	小国町	小国町	9 月 3 日	不検出	不検出
2	〃	南小国村	9 月 5 日	不検出	不検出
3	〃	北小国村	9 月 3 日	不検出	不検出
4	〃	津川村	9 月 5 日	不検出	不検出

- ※1 基準値：一般食品 100 ベクレル/kg
- 2 検査機関：日本環境科学（株）
- 3 分析方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
- 4 検出下限値：セシウム 134 3.7～4.8 ベクレル/kg、セシウム 137 3.1～4.2 ベクレル/kg
放射性セシウム合計 6.9～9.0 ベクレル/kg

注)「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。放射性物質の測定では、同じ機器で測定しても、検体毎に検出限界は変動します。

【問い合わせ先】

(検査全般に関すること)
農林水産部環境農業推進課課長補佐 菊地 栄一 TEL.023-630-2555
(検査結果に関すること)
県産米ブランド推進課課長補佐 卯月 恒安 TEL.023-630-2426
[報道監]
農林水産部次長 若松 正俊 TEL.023-630-2411